

東芝LED照明器具取扱説明書

対象機種	LEDB83105N
適合ランプ(別売)	東芝直管形LEDランプ LDL40S・D/29/35-G2まで
推奨ランプ(別売)	東芝直管形LEDランプ LDL40S・L/19/21-G2




このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。



●工事店様へ 施工上のご注意

- 照明機器の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
- 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従い行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。 ●電源接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。 ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。 ●調光器と組み合わせて使用できません。組み合わせて使用すると発煙、短寿命の原因となります。 ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に取り付ける場合は、器具の金属部分と絶縁をとってください。(木ネジ、器具本体とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けしてください。漏電した場合、火災の原因となります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●この器具は、壁面取付専用です。天井面等には取り付けしないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。 ●この器具は屋内専用です。軒下及び湿気の高い場所、腐食性ガスの発生する場所(温泉地など)では使用しないでください。絶縁不良、感電の原因となります。 ●この器具は激しい震動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所には使用できません。絶縁不良、器具落下の原因となります。
	
	


⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ●交流100V正弦波以外の電圧で使用しないでください。上記以外の電圧を加えると、器具やランプの寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●人がぶら下がったり、踏みつけたり、引張ったり、押ししたりするような場所には取り付けしないでください。落下や破損の原因となります。 ●十分な強度のある面に取り付けてください。落下の原因となります。 ●壁紙や天井クロス素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。
	



●お客様へ 使用上のご注意

- この器具の取り付け、取りはずしには電気工事士の資格が必要です。取り付け、取りはずしは、販売店、工事店に依頼してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。 ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 ●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書の適合ランプを使用してください。適合ランプ以外を使用すると過熱による器具の変形、変色、火災の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れ等によりセードやランプをはずし、再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると、セードやランプの落下の原因となります。
	

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ●点灯中及び消灯直後は、器具及びランプが高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。 ●布や紙などを被せたりしないでください。火災の原因となります。 ●LED光源を直視しないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷をつけたり腐食の原因となります。 ●ソケット、ランプ等の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。
	

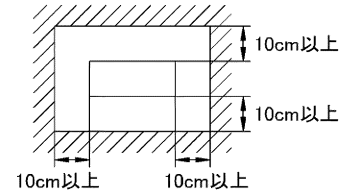
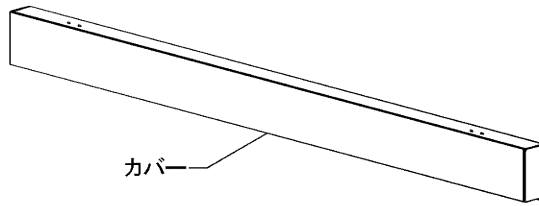
■各部のなまえ

※この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

壁面取付専用
縦方向・上向取付可
天井・床置取付不可

屋内用

- 付属品
- ・座付木ねじ…4本



器具周囲面より10cm以上離して取り付けてください。

■器具の取り付けかた

※器具取り付けの際は必ず電源を切ってください。

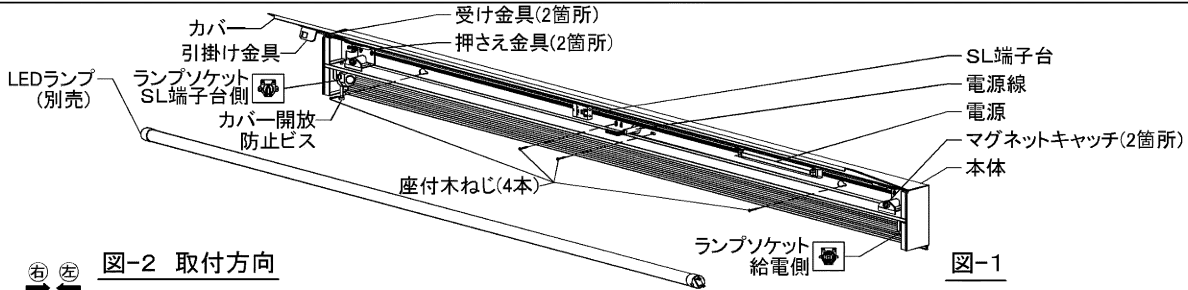


図-2 取付方向

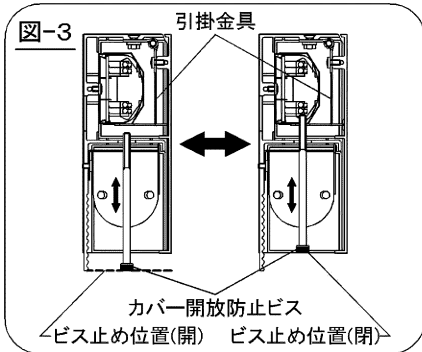
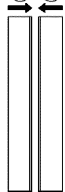
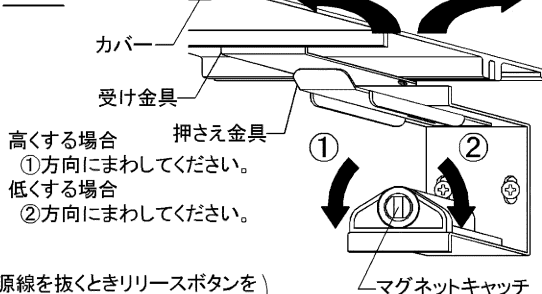


図-4



(電源線を抜くときリリースボタンを)
スライドさせて引き抜く

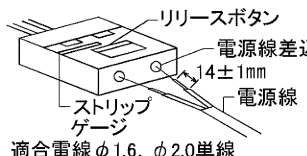


図-5 SL端子台

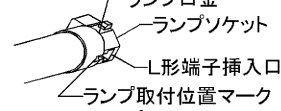


図-6 ランプの取付

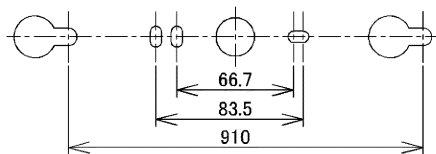


図-7 取り付け寸法図

1. 器具取り付けの前に

- ① 器具を取り付ける前に壁からの距離を確認してください。

2. 器具を取り付ける

- ① 図-7の取り付け寸法図を参照し、取付面より電源線を引き出してください。(図-7)
- ② 本体の電源線穴より電源線を引き出してください。(図-1)
- ③ 図-2を参照し、取付方向を決めてください。(図-2)
- ④ 図-3を参照し、カバー開放防止ビスをビス止め位置(開)になるまで左にまわしてゆるめてから、カバーを開けてください。(図-3)
※ ④を行わずに無理矢理カバーを開けると破損の原因となります。
※ 下向き取付時のみ、押さえ金具を矢印方向にまわして、押さえ金具の上に受け金具をのせてカバーを保持してください。(図-4)
- ⑤ 付属の座付木ねじ(4本)で本体を取付面に確実に取り付けてください。(図-1)
- ⑥ 電源線をSL端子台に確実に奥まで差し込んでください。(図-5)

⚠ 警告 | 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- 電源線皮むき寸法は14±1mmで、垂直にカットしてください。
- 電源線は確実に奥まで差し込み、端子部に無理な力を加えないでください。
- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、2.0mmの単線を使用してください。
- 曲がった電源線及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったりまわしたりしないでください。

注)電源線を抜くときは、SL端子台のリリースボタンをスライドさせて電源線を引き抜いてください。(図-5)

3. ランプの取り付けかた

- ① LEDランプの給電側口金L形端子をランプソケット給電側に差し込んだ後90°回転させ、LEDランプを確実に取り付けてください。
- ② LEDランプの正常取付状態は、ランプロ金のランプ取付位置マークがランプソケットのL形端子挿入口と同じ位置になるようにランプを回転させ調整してください。(図-6)
LEDランプを取りはずすときは、LEDランプを90°回転させると取りはずすことができます。
- ③ カバーを閉めて、マグネットでカバーを固定してください。(図-4)
※ 下向き取付時のみ、押さえ金具を元の位置に戻してから、カバーを閉めてください。(図-4)
※ カバーが固定されない場合はマグネットの高さを矢印方向にマイナーストライパー等で、まわして調整してください。(図-4)
- ④ カバー開放防止ビスをツマミ部がビス止め位置(閉)になるまで右にまわして、引掛金具の四角穴へ通してください。(図-3)

⚠ 警告 | 落下の原因となります。

器具およびランプの取り付けは確実に行ってください。
取り付けが不十分ですと落下の原因となります。

■使用上のご注意

- LED光源にはバラツキがあるため、同一形商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 照射距離が短い場合や照射面等によって光ムラが気になる場合がありますのでご了承ください。
- 交流100V専用器具です。直流電流や交流200Vでのご使用はできません。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合は、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- ランプを取り付ける場合や交換を行う際には、必ず電源を切ってください(感電のおそれ)。電源を投入したままでLEDランプ交換を行うと、無負荷電圧によりLEDランプが破損する可能性があります。また、LED電源ユニットの保護機能が働き、LED電源ユニットの動作が停止する場合があります。(保護機能が動作した場合は電源を切ってから再投入しますと、再起動します)

■お手入れのしかた

⚠ 注意 お手入れの際は必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となります。

- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- ランプを清掃する際は、ランプを器具からはずして乾いた布でふいてください。

⚠ 警告

- 器具に直接水をかけて洗わないでください。
水気の浸入による器具の破損、感電などの原因となります。

⚠ 注意

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

■仕様

※適合ランプ、推奨ランプの仕様です。適合ランプ・推奨ランプの詳細については、商品図面をご覧ください。
※適合ランプ、推奨ランプの消費電力、入力電流値は、取り付ける器具によって異なる場合がありますが異常ではありません。
※()内は2灯用の値です。

適合ランプ(GX16T-5)	定格電源電圧(V)	電源周波数(Hz)	定格寿命(時間)	入力電流(A)	消費電力(W)
高出力タイプ:LDL40S・D/29/35-G2	AC100	50/60	40,000	0.35(0.70)	28.7(57.4)
推奨ランプ(GX16T-5)	定格電源電圧(V)	電源周波数(Hz)	定格寿命(時間)	入力電流(A)	消費電力(W)
高出力タイプ:LDL40S・L/19/21-G2	AC100	50/60	40,000	0.35(0.70)	19.4(38.8)

※照明器具の寿命とは異なります。「LEDモジュールが点灯しなくなるまでの総点灯時間、又は、全光束が、点灯初期に測定した値の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間」を推定したものです。

⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。※「安全チェックシート」は当社ホームページに記載しています。
- 3年に1度は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規定をご確認ください。
修理を依頼されるときは『修理サービス規定』をご確認ください。

メーカー保証規定：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm

修理サービス規定：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。



メーカー保証規定



修理サービス規定

保証について

- ・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より(引き渡し日)3年間です。但し、リモコンなどの付属品は、製品の保証期間にかかわらず、1年間です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修用性能部品の製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

携帯電話 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通話料：有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。